

2023 年 10 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社 坪田ラボ
代表者名 代表取締役社長 坪田 一男
(コード番号：4890 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 清水 貴也
(TEL 03-6384-2866)

令和 5 年度外国特許出願費用助成事業における助成対象の採択について

この度、当社（代表取締役 CEO・坪田一男）が発明した「強膜菲薄化治療用点眼剤及び強膜菲薄化治療剤のスクリーニング方法」において、公益財団法人東京都中小企業振興公社より、令和 5 年度外国特許出願費用助成事業における助成対象として採択されました。

【採択された発明の概要】

近視が進行している成人の眼に対して、眼球形状に影響を与える強膜菲薄化を抑制することで眼球形状を正常に維持し、強膜菲薄化に伴う眼疾患を治療することが可能な有効成分を含有する強膜菲薄化治療用点眼剤、及びその強膜菲薄化治療剤のスクリーニング方法に関する発明。

【外国特許出願費用助成事業概要】

① 事業内容

優れた技術等を有し、かつ、それらを海外において広く活用しようとする中小企業に対し、外国特許出願から中間手続に要する費用の一部を助成

② 助成内容

- ・助成率 1/2 以内
- ・助成限度額 400 万円（ただし出願に要する経費のみの場合は 300 万円）
- ・助成対象経費

外国出願手数料、審査請求料・中間手続費用、代理人費用、翻訳料、先行技術調査費用、国際調査手数料、国際予備審査手数料 等

【当社にとっての意義】

当社は慶應義塾大学医学部眼科学教室と共同で、近視進行を抑制する点眼剤の研究開発を行っています。

今回発明の点眼剤は、開発が先行する他の薬剤と比較して全く新しい作用機序からのアプローチであり、治療効果も高く、副作用が少ないことが特徴です。本点眼剤は近視患者の生活の質を向上させ、治療の選択肢を広げることが期待されます。

しかし、技術の模倣や不正使用を防ぐためには、国際的な特許保護が不可欠です。そのため当社は、本助成金を活用し、特許出願の費用や関連する法律・技術的なサポートを確保することで、迅速かつ効果的な国際特許保護を実現します。

これにより、当社の技術と知財を守り、世界中の患者に安全で効果的な近視治療法を提供することが可能になると考えております。

【当社業績への影響】

本採択による当社業績への影響は軽微となる見込みです。

以上